

部落差別をはじめとする、あらゆる差別の撤廃と人権尊重社会の実現を目指した第27回人権啓発研究集会が1月31日(木)～2月1日(金)の間、和歌山県白浜町を中心に開催されました。

今月の人権のつぼは、この研究集会に参加された方の感想を掲載します。

## 「人権啓発研究集会に

### 参加して」

全体講演では、俳優であり、公益財団法人プラン・ジャパン評議員でもある滝田 栄さんの「途上国の子どもたちとの出会い」支援活動を通じて気づき、考えたこと」を聞きました。

滝田さんはテレビ・舞台などで活躍中の俳優さんです。私は、滝田さんが、舞台「レ・ミゼラブル」でジャンバルジャン役を演じていくなかで、「人間は自分の力で自分を変えていくことができる」ことに気づいたというお話がとても印象に残りました。

また、滝田さんは、公益財団プラン・ジャパンでの活動についても話されました。この財団は、寄付金をもとに開発途上国の地域の子どもたちの支援を行う公益財団法人で、東南アジア・アフリカ諸国の保健・医療、教育、住居、職業等の手助けを積極的に行っているそうです。

講演を聞きながら、ふと、88、89年の自分自身の体験を思い出しました。私の姉が発起人であった関係で、スリランカに学用品を持って訪問したことがあったのです。現地では大歓迎を受け、品物を一人ひとりに渡すことができました。

でも、旅の途中で内乱が起こり、空港へ向かう私たちの車両の前後を警察の車両に守られながらの帰国となりました。道路には銃撃戦で亡くなった何人も死体が横たわっていました。身の危険のこともあり、残念ながらこの活動は2年間で終わってしまいました。が、このことは私にとって、途上国での自立支援の難しさを痛感した出来事でした。

評議員の一人として、現地での支援活動に参加している滝田さん。開発途上国の多くの子どもたちが貧困状況の中で、生きる力を失っている現状を多くの人に伝え、この子どもたちに自立支援の取り組みを通して、夢に向かって歩ませたいと熱く語る姿に感動しました。

2日間という限られた時間でしたが、最近の人権尊重に向けた取り組みの状況などを学ぶことができました。また、自分の仕事や生き方を振り返るよい機会になりました。

## 大山恵みの里だより vol. 62

問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859-54-6600

### 道の駅は4周年!

#### 「誕生祭」に

#### お出かけください

道の駅大山恵みの里は平成21年にオープンし、この4月で4周年を迎えます。この間、累計で約76万人のお客さまにご利用いただいています。

商品を出荷して下さる町内生産者・事業者の皆さまに、そして何よりご利用いただくお客さまへの感謝の気持ちを込めて『道の駅誕生祭』を行います。

皆さま、お誘い合わせのうえお出かけください。

◆日時 4月14日(日)

9時30分～15時

「荒天の場合中止することがあります」

## 大山恵みの里公社に 青果を出荷 しませんか

### しませんか

現在、大山恵みの里公社では、米子市・岡山市のスーパー、町内の給食センターや保育所、県外の飲食店や小売店舗、通信販売での首都圏の個人顧客への野菜の発送など、多様なルートで町内産の青果品を納めています。

公社では多方面からの青果の注文に対応するため、青果品を出荷いただける会員(登録出荷者)さんを募集しています。

出荷を希望される方、検討してみたい方はぜひ、お気軽に公社へお問い合わせください。

#### ◆問い合わせ先

大山恵みの里公社・本部  
(大山町役場名和本庁裏)

A コープ名和店2階

☎0859・54・6600

担当：米岡・金田